

 <small>開校明治七年 開校148年目</small>	<h1>宗岡小だより</h1> <p>学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 心も体も元気な子</p>	<b>めざす学校像</b> 「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」 「安全・安心できれいな学校」	<b>夏休みの生活目標</b> <b>規則正しい生活をしよう</b> ・朝のうちに学習しよう ・交通事故に気を付けよう ・2学期の準備をしよう
		<small>令和4年一学期末号</small> <b>志木市立宗岡小学校</b> 児童数 452名・学級数 18学級 住所 志木市中宗岡3-1-1 TEL 048-471-0307	
<small>基本理念「自分がすき 友だちがすき 町がすきな 宗小の子」</small>			

## 対話的な学びを大切に

校長 小木曾久美子

4月8日から始まった一学期も本日で終了となります。新型コロナウイルス感染症の第7波が心配される中での一学期の終了でしたが、子供達の普段の感染防止の取組と各ご家庭のご協力とで予定していた教育活動を実施することができました。本当にありがとうございました。明日からは38日間の長い夏休みとなります。ご家族で楽しい思い出をたくさんつくっていただきたいと思います。また、5年生は夏休みに宿泊学習が予定されています。全員が元気に参加できることを願っています。

さて、2週間ほど前には世の中に大きな影響を及ぼす元首相が襲撃される大変ショッキングな事件が起きました。子供たちの会話の中でもこの話題を耳にします。夏休みに入ると子供たちの気持ちのゆるみや行動範囲の広がりも心配されます。子供たちが安心安全で楽しい夏休みを過ごせるよう保護者の皆様や地域の皆様には引き続きご協力をお願いいたします。

近年は少子化傾向が強く、家族構成の人数も少なくなってきました。子供が少ないので一人一人の子供に十分目をかけ、手をかけ行き届いた家庭教育がなされているかという点必ずしもそうとは言えません。例えば4人家族での対話を考えてみますと父母と子供2人では6通りの対話に限られます。家族構成の人数が増えるなど対話場面が広がることによって、その対話を通して様々なことを学びます。また学校は、多くの仲間と対話し、学びを深められるとても大切な場です。しかし、夏休みには子供たちそれぞれに予定があり、家も離れているなどの条件により、友達との対話の機会も減ります。

子供たちの様子を見ますと中学生では深夜徘徊、喫煙、万引き、引きこもりなどが依然として多い状況です。そしてその傾向は小学生まで影響してきています。この原因の一つとして親と子の対話の場が不足していることが、まず考えられます。学校から帰っても話す相手がいない。一人で食事をする。ゲームばかりしていて会話の時間がほとんどない。その結果として、孤独の中で仲間を求め合うことにつながります。

昔は職住接近で親の働く姿を見て子供は成長してきました。親と子供との対話を増やすとともに、子供たちの持ち物や行動に十分気を付け、変わった様子があればその場で十分話し合い、親として指導していくことが大切です。そのことを通して、誘われても物事の善悪を判断して、流されずに断る勇気を持つ子供たちに育てたいと思います。

この一学期保護者の皆様、地域の皆様には様々な場面でご支援いただきました。今後も子供ファーストで指導にあたってまいります。「温かいまなざしで見つめれば人のよさが見えてくる。冷たいまなざしで見つめれば欠点ばかり見えてくる」と言われます。子供たちを「認め、褒め、励ます」をご家庭や地域でもお願いしたいと思います。